愛情点検

●長年ご使用のミキサーの点検を！

こんな症状はありませんか	症状 ●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ●こげくさい臭いがする。 ●製品の一部に割れ・ゆるみ等がある。 ●その他、異常や故障がある。	ご使用中止	事故防止のため、電源プラグを抜き、販売店に点検・修理をご相談ください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
   ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
   ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
   ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   ⑤本書の提示がない場合。
   ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービス」の項をご覧ください。
当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保　証　書　持込修理

品　番	TM845	保証期間	お買い上げ年月日より**1年間**	保証対象	本体
★お客様	ご芳名　　様 ご住所（〒　　） お電話	★販売店	★お買い上げ年月日　年　月　日 住所・店名 電話		

株式会社テスコム　www.tescom-japan.co.jp
本社／東京都品川区西五反田5ー5ー7　工場／長野県松本市和田4217ー1

ミキサー　TM845

4524-1

TESCOM

家庭用

ミキサー

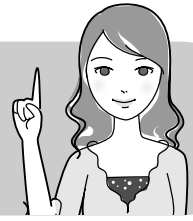
品番：TM845

取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。販売店にて必ず記入を受け、大切に保管してください。

お買い上げありがとうございました。
ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ

安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。

●注意事項は次のように区分しています。

⚠危険

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫度合いが高いと想定される内容を示します。

⚠警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。

（左図の場合は分解禁止）

記号は、「しなければならないこと（強制）」の内容をお知らせするものです。

（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

禁 止

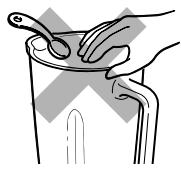
動作中にフタやミキサーボトルの取り付け、取り外しはしない。

けがをする恐れがあります。

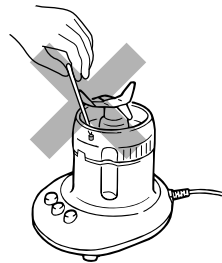
禁 止

ミキサーボトルの中に指・スプーン・箸など調理材料以外のものは入れない。

けがをする恐れがあります。

禁 止

安全スイッチや安全スイッチピンを直接、指や棒などボトル台およびミキサーボトル以外のもので絶対に押さない。

けがをする恐れがあります。

禁 止

フタを取り外した状態で動作させない。動作するときは必ずフタをし、フタに手を添えておこなう。

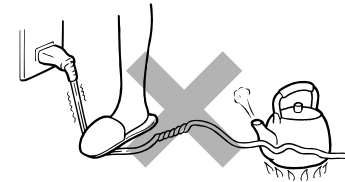
けがをする恐れがあります。

禁 止

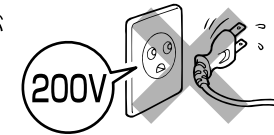
電源コードは下記のように扱わない。

- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 重い物を乗せない
- 熱い物に近付けない

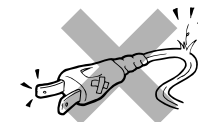
電源コードが傷む恐れがあります。

禁 止

交流100V以外で使わない。（日本国内専用）

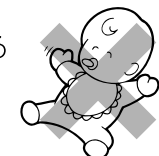
発火する恐れがあります。

禁 止

電源コードや電源プラグが傷んだときは使わない。差し込みのゆるいコンセントは使わない。

発火・感電の恐れがあります。

禁 止

子供だけで使わせない。幼児の手の届く所で使わない。

子供や幼児がけがをする恐れがあります。

禁 止

梱包のポリ袋は乳幼児の手が届く場所に置かない。

頭からかぶるなどをすると口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

禁 止

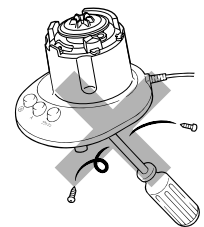
電源プラグカバーは子供の手が届く場所に置かない。

誤飲の恐れがあります。

禁 止

本製品は家庭用なので、業務用として使わない。

分解禁止

修理技術者以外は、絶対に分解・修理・改造をしない。

発火・感電の恐れがあります。

水場禁止

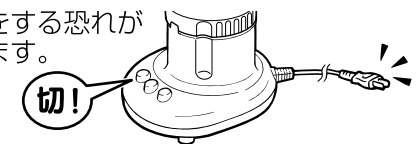
水につけない。水をかけない。ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。

感電の恐れがあります。

⚠注意

必ず守る

電源スイッチの「切」を確かめてから、電源プラグを抜き差しする。

けがをする恐れがあります。

必ず守る

コンセントから電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く。

電源プラグを傷める恐れがあります。

安全上のご注意

⚠注意

ねじれが戻らなくなった電源コードは危険なため、使わない。

禁 止

使用後や、フタ・ミキサーボトルの取り付け・取り外しおよび、お手入れするときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いておく。

けがをする恐れがあります。

電源プラグを抜く

カッターは鋭利なので直接手で触れない。

けがをする恐れがあります。

禁 止

ミキサーボトルを落とさない・ぶつけない。ヒビ・欠けのある状態で使わない。

ミキサーボトルが割れ、けがをする恐れがあります。

禁 止

動作中に移動させない。

けがをする恐れがあります。

禁 止

不安定な所では使わない。

けがをする恐れがあります。

禁 止

40℃以上の材料はミキサーボトルに入れない。

ミキサーボトルが割れけがをする恐れがあります。

禁 止

材料が多すぎたり、その他の原因で動作が止まったときは、そのままの状態で使わない。

本製品が破損する恐れがあります。

禁 止

空回ししない。最少量より少ない材料で使わない。

本製品が破損する恐れがあります。

禁 止

食器洗い乾燥機や食器乾燥機は使わない。

本製品が破損する恐れがあります。

禁 止

調理以外の目的では使わない。

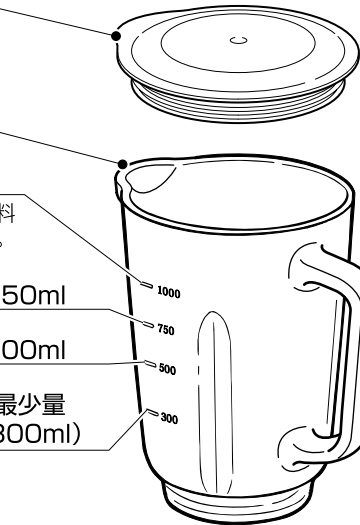
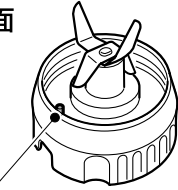
本製品が破損する恐れがあります。

禁 止

仕様

項目	内容	項目	内容
品　名	ミキサー	質　量	本体　約2.3kg (ミキサーボトルとボトル台　約1.5kg)
品　番	TM845		
電　源	AC100V　50/60Hz	定　格	4分動作・2分休止の繰り返し使用で合計15分まで
消費電力	190W		
回転数	10,000回転/分	ミキサーボトル容量	1,000ml（1L）
寸　法	高さ340×幅150×奥行き180（mm）	コード長さ	1.0m

各部のなまえとはたらき

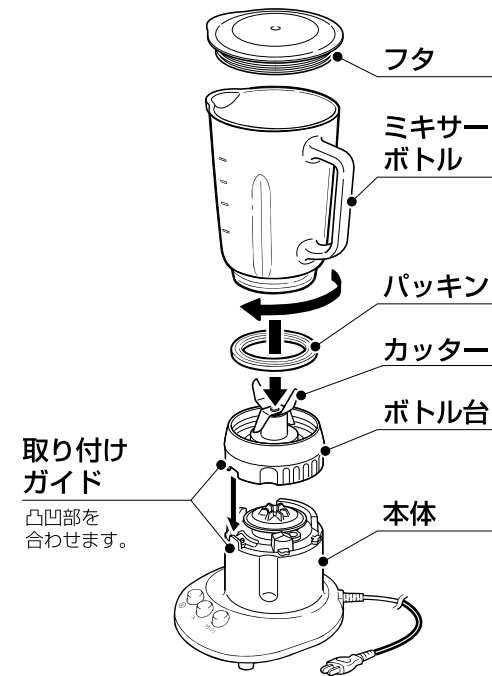
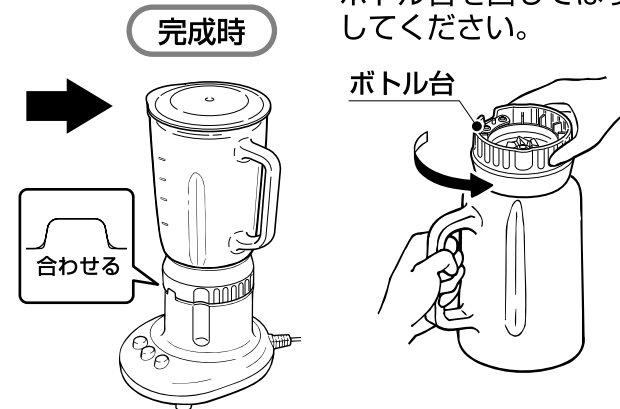
はじめに、すべての部品・付属品が揃っていることをお確かめください。
「※」の付いた部品・付属品はお取り寄せできます。お買い上げ販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」へお問い合わせください。（10ページ参照）
ホームページでもお問い合わせいただけます。
http://www.tescom-japan.co.jp/support/

組み立て・分解・収納

初めてお使いになるときやしばらく使わなかったときは、ご使用前に本体以外の部品を洗ってからお使いください。（8ページ参照）

組み立て・分解

組み立ては、下図の順番に重ねてください。

完成時

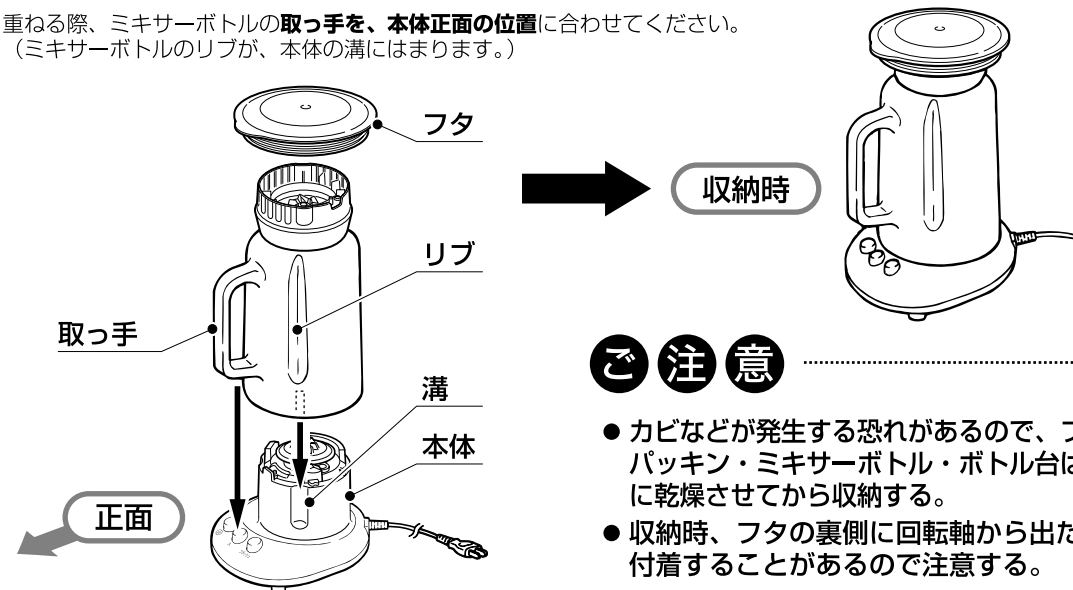
合わせる

分解は、下図のようにボトル台を回してはずしてください。

ボトル台

- パッキンはしっかりボトル台に組み付ける。
- カッターには直接触れない。
- カッターはボトル台から分解しない。

収　納

収納の際は、下図のように重ねると、コンパクトに収納できます。

- 重ねる際、ミキサーボトルの**取っ手を、本体正面の位置**に合わせてください。（ミキサーボトルのリブが、本体の溝にはまります。）

収納時

- カビなどが発生する恐れがあるので、フタ・パッキン・ミキサーボトル・ボトル台は充分に乾燥させてから収納する。
- 収納時、フタの裏側に回転軸から出た油が付着することがあるので注意する。

使いかた

ご使用中に運転が止まったときは、リセットボタンを押して復帰させてください。**（9ページ参照）**

基本的な使いかた

1 ミキサーボトルに材料を入れる。

- 材料は2cm角位の大きさにします。
- **必ず水分を材料が浸るくらい入れてください。**
- 角氷は最大6個までです。
- ミキサーボトルの最大量を超えて材料を入れないでください。あふれます。

最大量
最少量

2 フタをし、電源スイッチが「㊀」になっていることを確認してから、ボトル台の凹部を本体の凸部に合わせてのせ、電源プラグをコンセントに差し込む。

切!

3 フタを手でおさえ、1回1秒程度の長さでフラッシュスイッチを何度か押す。

- フタを押さえないと材料が飛び出す恐れがあります。

4 電源スイッチを入れる。

- 定格時間を守ってください。
- 途中で材料を足す場合は、**必ず電源スイッチを切ってから足し**、再度電源スイッチを入れてください。

切　入　フラッシュ

5 お好みの状態になったら、電源スイッチを切る。

氷の砕きかた

1 ボトルに角氷を入れる。

- 必ず家庭用製氷皿で作った2.5cm角程度の氷を使ってください。
  （角氷10個まで）

2 フタをし、電源スイッチが「㊀」になっていることを確認してから、ボトル台の凹部を本体の凸部に合わせてのせ、電源プラグをコンセントに差し込む。

3 フタを手でおさえ、1回1秒程度の長さでフラッシュスイッチを何度か押し、好みの状態になるまで氷を砕く。

- フタを押さえないと材料が飛び出す恐れがあります。
- 氷を取り出すときは、さいばしなどを使うと取り出しやすいです。

- 40℃以上の材料は入れない。
- 空回ししない。最少量より少ない材料で使わない。
- 材料が多い場合は、回数を分けて調理する。
- 電源スイッチの「㊀」を確かめてから電源プラグをコンセントに差し込む。
- ボトル台・パッキン・ミキサーボトルが確実に組み立てられていないと、安全スイッチが押されず、動作しないので注意する。
- 4分間以上続けて使用するときは、4分毎に2分間以上休止して、運転時間の合計が15分を超えないようにする。
- 動作しなかったり調理の途中で止まったときは、必ず9ページの手順に従い、ボトルをはずしてから材料を減らすなどの対処をする。
- 動作が完全に止まってからミキサーボトルを本体からはずす。

材料について・調理例

材料の入れかた

材料をミキサーボトルに入れる際は、水分を最初に入れ、水分の多い材料から水分の少ない材料の順番で入れてください。

- 材料は2cm角の大きさにしてください。
- にんじんなど硬いものは2～3mmにうすくスライスしてください。材料が大きいと固形物が残る場合があります。
- 角氷は家庭用製氷皿のもの（2.5cm角）を使ってください。
- ミキサーボトルの最大量を超えて材料を入れないでください。あふれます。

ご注意

- 食材以外には使わない。
- 氷を砕くとき以外は必ず水分を入れる。
- 空回ししない。最少量より少ない材料で使わない。
- フードプロセッサーではないので、ハンバーグやギョーザのタネ作りなどには使わない。

ハンバーグ

ギョーザ

- ミキサーボトルの最大量は1000mlです。入れ過ぎるとフタがはずれてミキサーボトルからあふれる恐れがあります。

★使えない材料

40℃以上の材料／市販の氷・冷凍食材（2cm角以下にカットされた果物以外）／肉・魚類／粉もの／食材でないもの／固いもの・繊維質のもの（乾燥大豆・穀類・煮干しなどの乾物・ドライフルーツ・しょうがなど）／ねばりけの強いもの・水分の少ないもの（とろろいも・ゆでた大豆・こんにゃくなど）

バナナミルク

材料（3～4人分）

- バナナ ……………… 140g
- 卵　黄 ……………… 2個
- 牛　乳 ……………… 400ml
- ハチミツ …………… 大さじ1

作りかた

1. フラッシュスイッチで5回。
2. 約30秒連続運転。

小松菜のスムージー

材料（3～4人分）

- グレープフルーツ ………… 300g
- 小松菜 ……………… 50g
  （2～3cmに刻む。根元以外の茎・葉全部）
- ハチミツ …………… 大さじ2
- ミネラルウォーター ……… 200ml

作りかた

1. フラッシュスイッチで5回。
2. 約1分連続運転。

いちごフローズンスムージー

材料（3～4人分）

- 冷凍いちご ………… 150g
- 牛　乳 ……………… 300ml
- ハチミツ …………… 大さじ2

※スムージーは負荷が大きいので、最大線までの分量は入れない。上記の量より多く作る場合は、回数を分けてください。

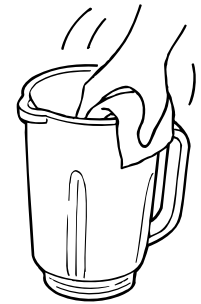
作りかた

1. フラッシュスイッチで5回。
2. 約20秒連続運転。

お手入れのしかた

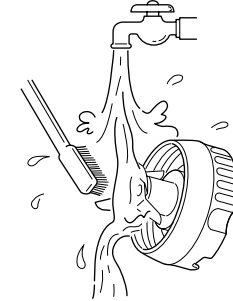
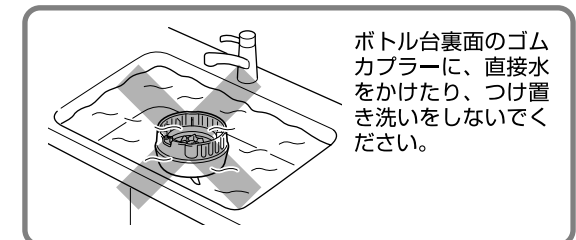
必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。

ミキサーボトル・パッキン

①ぬるま湯を1/3位まで入れ、台所用洗剤を数滴加えて動作させます。
②動作後、ミキサーボトル・パッキンをボトル台からはずし、充分に水洗いをします。
③水切りして、水気を拭き取り、充分に乾燥させます。

本　体

やわらかい布を「石ケン水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってからよごれなどを拭き取ります。

カッター・ボトル台

- カッター・ボトル台は、パッキンを外し、ブラシなどを使って水でよく洗い流した後、充分に乾燥させます。
  安全スイッチピンのまわりは、こまめに掃除をしてください。

- 裏面のゴムカプラーは防水ではないので、よくしぼったふきんでよごれを拭き取ります。

ボトル台裏面のゴムカプラーに、直接水をかけたり、つけ置き洗いをしないでください。

ご注意

- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきんをよごれ落としとして使わない。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器は使わない。
- カッターには直接触れない。
- カッターはボトル台から分解しない。
- お手入れの後、必ずパッキンをつける。
- 安全スイッチや安全スイッチピンのまわりは、こまめに掃除をし、充分に乾燥させてから収納する。
- ミキサーボトルはガラス製なので、取り扱いは充分注意する。

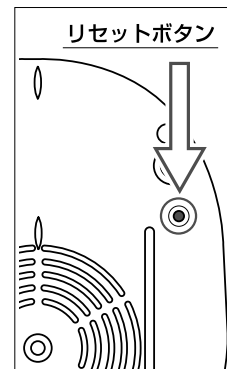
故障かな？と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
（10ページ参照）

こんなときは	考えられる原因	こう処置してください
振動が大きい。 カッターの回転が遅い。 カッターが回らない。 動作が停止した。	●材料の切り方が大きすぎる。 ●材料の量が多すぎる。 ●氷がはさまっている。 ●モーター保護装置が働いた。	●材料を小さく切りなおす。 ●材料の量を減らす。 ●はさまった氷を取り除く。 ●リセットボタンを押す。（下記参照）
電源が入らない。	●安全スイッチが押されていない。 ●モーター保護装置が働いたままになっている。 ●電源プラグが抜けている。	●ボトル台・パッキン・ミキサーボトルを正しく組み立てる。 ●リセットボタンを押す。（下記参照） ●電源プラグをコンセントに差し込む。
水がもれる。	●ミキサーボトルとボトル台が正しくしめつけられていないか、しめつけが足りない。 ●パッキンが正しく取り付けられていない。	●確実に止まるまでしめつける。 ●もう一度分解して組み立てなおす。 ●パッキンを正しく取り付ける。
煙が出る。 コードがねじれて戻らなくなった。		ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

ご使用中に運転が止まったときはモーター保護装置が働いています

本製品は、モーターに負荷がかかりすぎた場合、製品の故障を防ぐために自動停止します。
次の手順で復帰させてお使いください。

①電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、本体からミキサーボトルをはずす。
②カッターに挟まった材料を取り除く。量が多い場合は半分に減らす。水分が少ないときは液体を足す。
③10秒以上たってから、本体の底面にある赤いリセットボタンを押し復帰させる。
④再度、6ページの手順でお使いください。

アフターサービス

1.保証書について ――――― 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

●保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
●保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

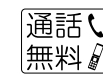
4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

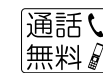
ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険です。（修理には特殊な技術が必要です。）

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。
●ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
●ご贈答品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間：平日　9時～17時

●部品・修理についてのお問い合わせ　通話無料　0120-343-122

●商品・お取り扱い・その他のお問い合わせ　通話無料　0120-106-018

〒390-1242　長野県松本市和田4217ー1　　FAX　0263-40-3840

株式会社テスコム　〒141-0031　東京都品川区西五反田5ー5ー7